

JR高崎駅-みなかみスキーバス

土日祝・日帰り きょうから運行

みなかみ町観光協会藤原支部は昨冬に続き今冬も14日から、JR高崎駅と、みなかみ町藤原の3スキー場を往復する日帰りバスを土日祝日限定で運行する。3月20日まで。スキー場関係者は「運転免許を持たない学生や雪道運転が不慣れな人に最適なバス。近くの温泉も楽しめるので、家族3世代でも使ってほしい」としている。

県によると、県内から県内スキー場への定期的なツアーバスは前例がないという。ツアーは午前7時15分、高崎駅発。宝台樹スキー場、藤原スキー場、水上高原スキーリゾートを回る。高崎駅に戻るのは午後6時50分ごろ。宝台樹スキー場からは宝川温泉へのシャトルバスが出ており、午前はスキー、午後は温泉を楽しむこと

も可能だ。昨年は高崎市周辺、太田市など東毛、埼玉県北部などからの利用客が多く、特に若い女性グループが目立ったという。

バスを運行する関越交通(渋川市)は、公益社団法人日本バス協会の「貸切バス安全性評価制度」で最高ランクの三つ星認定を受けている。



にぎわう宝台樹スキー場。みなかみ町藤原で(同)スキー場提供

往復バス代と1日リフト券付きで大人5800円。大学生・高校生・中学生5000円、小学生3900円。予約申し込みは関越交通予約センター(0279・25・3080)、問い合わせは武尊山観光開発(027・237・1616)。【尾崎修二】